

さんまのりあ通信



2026年

2026年、新しい年が始まりました。皆さま、冬休みは心穏やかに過ごせましたか？ 楽しいはずのクリスマスや大晦日、お正月ですが、ママたちは大変ですよね(ノ) 子育てに家事、大忙しでゆっくり眠る暇もない...ってところでしょう。お疲れ様でした。学校や幼稚園が始まり、ちょっとだけゆっくりできますね。

そして、昨年も楽しくままのりあに通ってくださり、ありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願い致します。職員一同、お子さんとママ お一人おひとりに寄り添える事業的であり続ける年としていきます。皆さまにとっても ステキな1年になりますように(笑)

先日、スーパーでチョコレートを物色していると「ひでみ先生！」と大人の男性の声が... 振り返ると若い20代の好青年の姿が。「えっ？ 誰？」と思わずときめいてしまい、「誰だっけ？ 誰かの保護者??」と不思議がるわたしに「オレ、0000です。その節はお世話になりました。」と、挨拶してくれたその好青年は、今からほぼ20年前、わたしが幼稚園で担任をした年長の男の子でした。「えええっ!!」地球がひっくり返るほどの驚きと衝撃、2025年一番の叫び声をあげてしまいました。その子は忘れもしない、わたしの幼稚園教師時代で大変さか

ら言えば 10本の指に入るお子さんだったのです。ADHDと自閉スペクトラム症を合わせもったお子さんで、まあ、それはそれは魅力的な男の子でした。今でも思い出すのは、家庭訪問の際、家中の雨戸を閉め切り部屋を真っ暗にして、ママとわたしが懐中電灯を持ちながら、その子にマイクを向けられてから話すという、絶妙な笑いが絶えないひとときを過ごしたあの日です。あのKくんが、こんなに立派な青年になった驚きと喜びで胸がいっぱいになりました。

ままのりあを卒業したお子さんたちもそうですが、その子自身の成長とママたちの頑張りで立派な大人へと階段を一步一步進んでいく。わたしたちは、お子さんたちの成長過程に触れ合い、喜びの瞬間を共に過ごし、ママたちのお手伝いをさせていただく(^^)/ホントに有りがたいなあと感謝の気持ちでいっぱいです。

今年4月には、山梨県富士吉田市に「よしだままのりあ」が開設されます。新しい土地にも「ありのままの自分が大好き」なお子さんたち、ママたち、職員の輪が広がっていくと良いなと願っています。



お子さんたちの可愛らしい笑顔に
パワーをもらい、元気に頑張ります。
よろしくお願ひ致します。

さんまのりあ
職員一同

